

あまのこ 広報

No.705

2020年(令和2年)

1.1

1975年(昭和50年)4.1創刊

謹賀新年

2020年 元旦



新年

あいさつ



— 新たな取り組みに向けて

チャレンジ —

関川村長 加藤 弘

明けましておめでとうございます。村民の皆さまには、日ごろから村政の推進に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、「平成」から「令和」へと新しい時代の幕開けの年となり、令和になって初めての国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭が新潟県を会場として開催されました。

関川村でもさまざまなイベントを開催し、500名の来場者を得て開催された陸上自衛隊第12音楽隊の演奏会をもって幕を閉じました。

一方で、新潟山形地震や関東等での台風や豪雨による洪水など、東日本を中心に大きな被害が発生した年でもありました。

防災は、村にとっても喫緊の課題であります。今年も、1月1日付けで防災の知識を有する者を期限付きの防災専門員として採用しました。防災のあり方、防災体制などを点検し、防災力の強化に努めます。

また、この1月から、皆さまから要望が多くありました防災情報メールの運用を開始します。このメールを登録することによって、村外においても防災情報をスマホなどで確認で

きるようになります。ぜひ、多くの皆さまからご利用いただきたいと願っております。

さらに昨秋には、コミュニティごとに若者たちと村の将来を語り合う「未来ミーティング」を開催しました。道の駅のリフォーム、子育て世帯に対する施策、若者が住み続けるための施策などについて、活発に意見交換を行いました。

これからも、皆さまとの対話をさらに深め、誰もが村を良くするために気軽に話し合える関係づくりに努めます。

人口が減少し、村にとっても厳しい時代を迎えますが、しっかりとした財政運営のもと、村の課題解決に努めるとともに、村の魅力の創出、地域経済の活性化に向けて新たな取り組みにチャレンジしていきたいと思っております。

結びに、「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているようであります。この令和の新しい一年が、皆さまにとって素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

謹 賀

年 頭 の ご



— 令和の幕開け —

関川村議会議長

渡 邊 秀 雄

明けましておめでとございます。
村民の皆さまにおかれましては清々しい
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年5月1日、新元号「令和」が幕開け
し、記念すべき歴史の到来と時代の変化を
感じたところであります。

11月10日天皇皇后両陛下の祝賀パレード
が皇居宮殿から赤坂御所まで挙行され、国
民上げてのお祝いムードでいっぱいでした。
また、11月28日は天皇陛下御即位新潟県奉
祝式典が新潟市で開催され出席させていた
だきました。

スポーツでは「ラグビー・ワールドカッ
プ2019」で日本チームが、初のベスト
8に輝き、「ONE TEAM」なる言葉が
昨年の流行語大賞に選ばれ、その活躍ぶり
は日本中に感動を与えてくれました。

しかしながら、10月の大型台風15号、19
号では特に福島、宮城、長野、関東で90名
を超える犠牲者、さらに住宅被害8万棟超
と甚大な被害を受け、痛ましい限りであり

ます。ご遺族に衷心からご冥福をお祈り申
し上げますとともに、被害に遭われたすべ
ての方の一日も早い復旧復興を願っております。

異常気象の影響で自然災害も頻繁に発生
かつ大型化しています。村の基幹産業であ
る農業も例外ではありません。昨年の一等
米比率が33・1%とたいへん残念な結果と
なりました。北陸農政局では「猛暑の影響
が大きかったと思う。技術的な対策が求め
られる」との見解を示しています。

温暖化防止のために一人ひとりができる
ことを一歩ずつ継続していくことが大切だ
と思います。

議会としては村民の声を幅広く聞きなが
ら活発な議論を通じていつそうの活性化を
目指してまいります。

年頭にあたり、皆さまのご健勝とご多幸
をお祈り申し上げます。

若者の村づくりについて 全9地区で未来ミーティング開催



9会場合計で135名の皆さんに参加いただきました！

村では、11月9日から11月29日までの間、村内9つのコミュニティ単位で未来ミーティングを開催しました。

若者から選ばれる村でなければ村の未来はありません。平日仕事で忙しい若者や女性との対話が少ないことからこの機会を設け、未来を担う若者の夢、魅力ある村の実現に向けてどんなことが求められているかなどの意見や提案をいただきました。

開催日	地区（会場）	人口			世帯数	出席者数
		男	女	計		
11月9日(土)	下 関（就業改善センター）	545	536	1,081	388	21
11月10日(日)	湯 沢（湯沢集落センター）	186	265	451	197	11
11月11日(月)	七ヶ谷（七ヶ谷地区ふるさと会館）	177	207	384	133	15
11月14日(木)	上 関（上関集落センター）	196	219	415	146	13
11月16日(土)	四ヶ字（辰田新生活センター）	205	204	409	128	15
11月17日(日)	九ヶ谷（九ヶ谷地区ふるさと会館）	177	178	355	134	13
11月18日(月)	川 北（高田地区ふるさと会館）	312	334	646	209	21
11月19日(火)	霧 出（上土沢集落開発センター）	402	428	830	272	16
11月29日(金)	女 川（女川地区ふるさと会館）	446	464	910	288	10
合 計		2,646	2,835	5,481	1,895	135

※人口、世帯数は令和元年11月末現在

人口減対策、道の駅の活性化、地域振興・雇用についてなど、140あまりの意見、提案をいただきました。次ページから、その中の主なものを紹介します。

人口減対策

- ・若者を増やすには村内の就職を考える必要がある。例えば企業のサテライト、テレワークの推進などで、企業を誘致しなくてもできるのではないか。
- ・村内の空き家を村でリフォームして売り出したりできないか（家財道具を整理したい）。

- ・関川村に住みたいし家もいずれば建てたいが、次男次女夫婦のため、土地がなく困っている。宅地造成等、あればありがたい。
- ・空き家が増えているが、シェアハウスとか釣り客限定に貸し出すなどどうか。
- ・LGBTの人も住みやすい村になれば、人口が増えるのでは。

出会いの場・婚活

- ・結婚するつもりもないし、彼女もいないという人もいる。
- ・婚活は、他市町村で流行っている星空を見る、おいしいものを食べる、普段は入れない場所に入れるなど婚活を意識しないで気軽に参加できるものがよい。

- ・婚活パーティーなどに行きたがらない独身者を既婚者が誘って一緒に参加できるようにしたらどうか。

- ・出会いの場の一つとしてスポーツを通じた交流を行うのはどうか。村上市には「ウエルネス村上」という施設がある。関川村単体で難しいければ、近隣市町村との合同で行うことはできないか。
- ・結婚しない人は、「出会いがない」、「面倒くさい」の二通りがある。

- ・関川マラソンの慰労会などを企画しての交流の場、婚活などを行えないか。
- ・スキーを活用した婚活イベントのようなものもよいと思う。
- ・結婚したくても出会いがないし、以前と違って世話役がいなくなった。

子育て制度・補助

- ・自治体の補助について調べてそこへ転居して出産する人もいるので、手厚い補助があれば、関川村で出産や子育てを行う人が増えるのではないか。
- ・子育て等のしやすさは、補

助やお金だけではなく、地域性や安全性なども重要だと思う。



道の駅リニューアル

- ・遊具は、幼児用、小学生低学年、高学年、中学生といった年代別に遊べるものにしてもらいたい。
- ・ドッグランの設置は、観光客向けに必要だと思う。
- ・ゴルフデンウィーク等、砂利の駐車場にキャンピングカーがたくさん停まっている。キャンピングカースペースがあるとよい。
- ・道の駅の売店にパン屋があるとよい。
- ・村が存続するためには税金が必要。道の駅は中心地であるが、ちぐらも大きくし

て物産館みたいにしてはどうか。ひとつのところに予算をつぎ込んだほうが良いと思う。

- ・各施設が離れていると思う。健康増進施設について土・日曜日の開館時間を8時半でなく、もっと早くしてもらいたい。休日は出かけることもあるので朝早くから利用できると思う。
- ・のくむ、歴史館に一度も行ったことがない。どんな施設か分からない。
- ・健康増進施設を子どもの遊び場にするのはどうか。屋内で集い運動できる場所が必要だと思う。
- ・カフェとは別に、道の駅で購入したものを食べることでできる屋根つきの建物があると良いと思う。
- ・大型遊具の周りを柵で囲むなど安全対策をとってほしい。車が危ない。
- ・買い物で村外に出るようではよくない。道の駅に生鮮品生活用品もおいてほしい。ゆくむの中で食べる施設が欲しい。
- ・若者受けする店舗や商品がない(日サロやカフェとか)。

丸山大橋周辺

- ・橋の上だけでなく、川そのものが遊ぶ空間として整備されていけば、自殺対策になるのではないかとよい。
- ・バンジージャンプの施設にしてはどうか。橋の下はポイントでも来れるようになる

観光・景観

- ・東尋坊では、がけから飛び込みするパフォーマンスを実施して自殺者が減ったとのこと。
- ・バンジージャンプ・ジップラインなど、橋の上のアクティビティのほか、橋の下でもカヌー体験をするなど、人が集まるようにすること。また、夜間人がいないときの対策が必要だと思われる。鐘を設置し、恋人の聖地みたいにすればどうか。
- ・夜間明るくしたり、転落防止ネットを設置しては。
- ・大石川くらいしか子どもが遊べる川がない。川遊びができる子がない。仕方がわからない。
- ・土日休みは買い物でよそに行く。遊べるところがない。

交通対策

- ・ 高校生まで定期券補助があるが、大学や専門学生にもあるとよい。
- ・ 米坂線について、とくに朝が早すぎる。坂町駅でもう一本遅い電車にちよいどいい電車があれば、子どもも親も楽になる。

大したもん蛇まつり

- ・ 一般の人も担いでよいこととして、観光客向けに参加料をとって担がせてはどうか。

その他イベント

- ・ ゆくむ前などに見学用の「マス席」を作って売り出すのどうか。
- ・ 関川マラソンにもっと村内業者の出店や村の物産の販売があるとよい。笹川流れマラソンなど、地元の業者がたくさん出店している。
- ・ 下関祭りにIVUSAを呼べないか。人手が不足しているというのがあるが、地域住民や若者と交流してもいい。
- ・ 関川村ならではのものを作らないと。クライミングで

情報発信

も何でもいい。例えば大会ができるような。金丸のサンロックの山はクライミングに良いのでは。また、そこは結構な水が出ているので養殖とかどうか。

- ・ 以前に比べれば改善されているがホームページが見づらい。また、必要な情報を探しやすい。見やすく、知りたいことがすぐにわかるホームページであれば、それを見て移住する人もいるのではないか。
- ・ 働く場所、起業する場所、方法を分かりやすくPRすれば、若者を呼び込めるのではないか。
- ・ 他の市町村に比べてPRが不足。多彩かつ飛びつくようなPR方法が必要。

地域振興・雇用

- ・ 40代は職場で中心的に働いているため、地域活動に参加しづらい。
- ・ 大石のレストハウスを胎内ヒュッテのように自然を活かした施設として活用できないか。また、そのような施設を村内につくることで、

就労を行う仕組みや雇用を創出し、お金を稼げるようにできないか。

- ・ 関川村の求人人は知らない。求人が知れたら良い。
- ・ 冬の通勤が大変なので、結局、近場が良い。
- ・ スキー場は冬以外稼働していない。フジロックなどの音楽イベントをしてはどうか。村出身者のツテをたどり、そこから有名人を連れてくるようにすれば。
- ・ 村はスポーツに力を入れていますが、夜に屋外でできる施設(照明)が欲しい。
- ・ 求人情報はどこかで見れるのか。小国のスパー「アスモ」では掲示板の中にあるいろいろな会社の求人情報が掲載されている。村にも、そういう場所があればいい。

今後の未来ミーティング

- ・ 子育て中の女性は、なかなか出て来れないので、子育て支援センターのすくすくに出向くなどすれば、若い女性の意見も拾えるのではないか。
- ・ 今回の未来ミーティングで村長や役員職員との距離が縮まった。今後もこのよう

な話し合いの場を設けてもらいたい。



その他

- ・ 婚活だけでなく、終活もある。人生の最期を関川村で過ごしたいと思えるような環境作りについても考えてみてはどうか。
- ・ eスポーツ(エレクトロニック・スポーツ)の略。ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称を指す)の大会を学校の空き教室などでできないか。
- ・ 他の地区と交流できないだろうか。交流がなければ、他の地区の人は分らない。村内でも地区と地区との情

報を共有できる方法はないか。

- ・ 若い世代と、地域のお年寄り世代の交流の場がない。また、若い世代の意見は地域にくみ取ってもらえない。40〜50代が世代間の橋渡しを担う役目があると感じる。
- ・ 跡継ぎ等は関係なく、農業をやりたい等の人に貸し出せるような仕組みづくりを行っても良いのではないか。
- ・ 学童の対象が4年生までで、5〜6年生は帰らされる。両親が共働きだと家に一人であることになってしまうので、5〜6年生も対象になるようにしてほしい。
- ・ 保育園で希望の園に入れない。大島保育園に通える年齢になっても、下関保育園での通園を希望する方が多く、抽選になってしまっている。結果として遠い地区からわざわざ大島保育園に通園しているケースもある。
- ・ たくさんのご意見・ご提案ありがとうございました。いただいた意見を踏まえ、できることから今後の村政に活かしていきたいと思えます。



長 康弘さん
(宮前)

1984年(昭和59年)生まれ

令和となり一回目の子年となりました。気付くとあつという間でした。私は現在、村上市のごみ処理場で運転員として働いており、24時間処理状況を管理しています。関川村のごみも処理しています。毎日が勉強です。今年資格の数を増やしたいです。昨年結婚し、今年から新生活となるので早く慣れたいです。昨年は結婚で忙しくスポーツや趣味の時間が取れなかつたので、今年はゴルフや旅行に行きたいです。



平田 希実さん
(下関)

1996年(平成8年)生まれ

昨年は充実した学生生活に別れを告げ新社会人となり、令和元年のスタートを切りました。新人保健師として、今は長岡地域で妊産婦や難病の子どもを対象に、安全・安心に地域で暮らすことができるよう微力ながらお手伝いをしています。日々悩みながら職場の先輩に支えられ、多くのことを学ばせていただいた1年でした。今年感謝の気持ちを忘れず、人との「出会い」や「つながり」を大切に過ごしていきたいと思います。



渡邊 陽斗さん
(上関)

2008年(平成20年)生まれ

ぼくの今年の抱負は、自分で考えて行動する力を身に付けることです。今までは、誰かに指示をされてから動いたり、人に頼ったりすることが多かったのですが、自分で考えて行動することができていませんでした。そのため、野球の練習で簡単なミスをしてしまったり、ムダな動きをしてしまうことがあります。なので、今年自分で考えて行動することが当たり前に行けるようがんばりたいです。



子年はわが年

「子年」生まれの方6人に今年の抱負を聞きました



佐藤サキ子さん
(安角)

1948年(昭和23年)生まれ

水害後関川村に嫁ぎ50年になりました。当時は、どこも工事中で忙しい毎日でした。昭和、平成、令和と時代も変わり、道路、橋、大石ダムと七ヶ谷も良くなりました。人とのつながりを大事にして今は、老人クラブ、茶の間と皆さんの和の中に入れてもらい楽しんでます。これからも身体に気を付けて野菜作りなど充実した日々を送っていきたいです。自然豊かなこの土地を大事に守っていてもらいたいです。



渡辺 宏さん
(打上)

1960年(昭和35年)生まれ

気づけば私ももう5回目の年男となり、もうこんな年になったかと改めて感じる今日この頃です。まだまだ会社勤務と農作業と励まれる喜び、それに大した病気、ケガもせずに来れたのも家族のおかげだと感謝しています。長い人生、これからは折り返しだと思、体力の続く限り仕事を続けていきたいと思っています。今年家族みんなが病気などなく、健康で楽しく暮らせるよう願っています。



高橋智美さん
(高瀬)

1972年(昭和47年)生まれ

私が家業を継ぐため、関川村に戻ってきたから早くも17年目を迎えます。3人の子どもにも恵まれ、仕事と子育てに勤しむうちに、いつの間にかこんなにも年月が経っていたことに驚かされます。本当にその日その日があつという間で、好きな読書も、気付けば昨年は一冊も読み切れていません。今年忙しさを言い訳にせず、自分を見つめ直す一年にすることを目標に、自分のための時間を持ち、心にゆとりを持って何事にも挑みたいと思います。

船山勝雄さん（勝蔵）

東京2020オリンピック

聖火ランナーに決定！

121日間、47都道府県の858市町村を巡る東京五輪の聖火リレー。その聖火ランナーに船山勝雄さんが選ばれました。

県実行委員会は、著名人ら6人とグループランナーのほか、公募で37人を選びました。公募は2420件の応募があり、倍率は64・9倍。船山さんは、中でも県内最高齢の81歳です。



お孫さんが「応募してみた」と声をかけたのをきっかけに、聖火ランナーの応募を決意した船山さん。「まさか自分が」と内定のメールが届いても信じられない様子です。

船山さんは、昭和59年に村スポーツ少年団を立ち上げ、自らも野球や陸上競技の指導者として多くの優秀な人材を育成。また、村のライオンズクラブ会長や小学校・高校の

PTA会長を務めるなど、青少年の健全育成に多大な貢献をされてきました。最近では、昨年9月に行われた第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会へ新潟県代表として出場し、80歳以上の部の400m・800mで2冠を達成しました。

船山さんは「東京オリンピックでは、国民がスポーツで元気になってもらいたいし、私も聖火ランナーとして同世代の人に勇気を与えられるような走りがしたい」と力を込め、いつもの練習に出かけていきました。

聖火リレーは、6月5日（金）、6日（土）の2日間、糸魚川市を皮切りに村上市まで、県内14市町村を回ります。

船山さんの走りにぜひご期待ください。

村上税務署からのお知らせ

【いつでもどこでもスマホで申告】

令和2年1月から、2か所以上の給与所得がある方、年末調整が済んでいない方、年金収入や副業等の雑所得がある方など、「スマホ専用画面」をご利用いただける方の範囲が広がります。

スマホ専用画面は、スマホやタブレットでも画面が見やすく操作もしやすくなっており、簡単でたいへん便利です。令和元年分の確定申告はぜひ、スマホで行ってください。

なお、税務署で発行を受けたID・パスワードをお持ちの方は、スマホ専用画面で申告書を作成する際に、申告に必要な情報と併せてIDとパスワードを入力すれば、e-Taxで簡単に申告することができます。

平成31年1月以降、税務署の確定申告会場や窓口等でID・パスワードの発行を受けている方は、令和元年分の確定申告をぜひ、スマホ専用画面からe-Taxで申告してください。

また、ID・パスワードをお持ちでない方は、最寄りの税務署で発行しておりますので、確定申告に向けて事前取得をお願いします。

- 「ID・パスワード方式の届出完了通知」で確認できます。
- ID・パスワードの取得の際は、運転免許証などの顔写真付きの本人確認書類をお持ちください。
- ID・パスワード方式は暫定的な対応です。
お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。

問い合わせ先 村上税務署 個人課税部門 Tel 0254-53-3141(代表)

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からのお知らせです

関川プライド ～ 挑戦の年に～

【より良いものを求めて進みます】

12月17日～19日の3日間、「美術・技術・家庭の各教科で作成した作品」、「総合の時間のまとめ」、「1年生の科学研究レポート」などを多目的教室に展示しました。



今年度から文化祭を「奏緑祭」としたことで、作品展示を2学期末保護者会の時に開催しました。作品が勢ぞろいすると、さながら小さな美術館のようになり、とても見応えのある空間となりました。来年度は地域の皆さまからもご覧いただけるようにPRします。どうぞご期待ください。



12月13日は、生徒会役員選挙を行いました。立会演説会ではどの候補者も、自分が目指す生徒会をつくるため何をしたいか、熟考した公約

を真剣に述べました。3年生の良さを引継ぎ、生徒会に新しい息吹を注ぐ人物を選ぶ大切な演説会、投票を、選挙管理委員会も真剣に取り仕切りました。



11月から、応援委員会が金曜朝のあいさつ活動に参加しています。週末を元気なあいさつで盛り上げようという、新たな取り組みです。



現状でよしとしない、より良いものに向かおうとする生徒の姿を、これからも皆さまにお伝えします。

新潟県知事表彰 中倉 虎治さん(辰田新)



このたび、長年にわたり商工業の発展と地域振興に寄与されたとして、新潟県知事から中倉虎治さんに知事表彰が贈られました。

中倉さんは、昭和56年8月から昭和62年5月の間と平成2年5月から平成11年5月までの間に関川村商工会の理事として、平成24年5月からは商工会長として現在も活躍されています。

新潟県競書大会 朝日新聞新潟総局長賞 佐藤 綾音さん(中3・林坂)



令和元年度新潟県競書大会において、佐藤綾音さんが朝日新聞新潟総局長賞を受賞しました。

◇応募数 県内の小・中学校、高校から14,418点(小学校 9,446点、中学校 1,073点、高校 3,899点)





己の心に向き合う…
小学生が座禅・写経体験

小中学生と村民など約30名が、11月24日、松岳寺（湯沢）で座禅と写経を体験しました。これはコミュニティ湯沢と関川村地域学校協働本部、関川村地域子ども応援隊が共催、昨年に引き続き実施したものです。



はじめに高木邦生住職から、座禅のやり方や心構え、合掌の意義について説明がありました。そして、太鼓の合図で座禅を開始。本来の半分の20分間、無の境地に挑戦しました。その後、部屋を移して写経を体験。早く書くよりもていねいに書くことを心掛け、「般若心経」を書き写しました。40分もの間、静寂さが漂う空間の中で参加者は黙々と筆を動かしていました。

参加者からは「集中力が付いた気がする」「自分と向き合う貴重な時間だった」などの声が聞かれ、「今日、家でもやってみる」という人もいました。

学校田のお米を無料配布
関川小5年生新潟市内で村PR

12月6日、関川小学校の5年生が新潟駅とピア万代で、自分たちが育てた米、命名「友情の虹」を配りながら、村のPRを行いました。

大勢の人が行き交う駅の構内で児童たちは、おいしいお米の秘密を書いたボードや関川食マップをまとめた紙を使って村をPR。田植え作業から稲刈りまでを地域の人たちと一緒にやり収穫した学校田のコシヒカリ2合に、手書きのメッセージを入れて100袋を用意しました。袋は、開始から約40分であっという間に無くなりました。

藤井みゆきさん（下関）は、「みんな笑顔で受け取ってくれたのでうれしかった。家族みんなで食べてもらいたい」と笑顔で話してくれました。後日、お米を受け取った方から小学校に、感謝のお手紙が何通も届きました。



陸上自衛隊音楽隊演奏会
中学校吹奏楽部と合同演奏



村自衛隊協力会は陸上自衛隊第12音楽隊の演奏会を開催。12月1日、村民会館アリーナで、村民など約500名が来場しました。

陸上自衛隊第12音楽隊は、群馬県相馬原駐屯地に所在しており、当日は隊員35名が来村しました。

演奏会は2部構成で行われ、第1部は日本の歌メドレーや愛の賛歌など、誰もが一度は聞いたことがある曲など計6曲を演奏。会場内の子どもたちをステージに呼んで一緒に踊るなど、観客も一緒になって楽しんでいました。第2部では、関川中学校吹奏楽部との合同演奏が行われ、双方息の合った演奏を披露。美しいハーモニーを響かせていました。

来場者からは、「迫りに圧倒されたり、美しい音色に癒されたり、あっという間の時間だった。明日からも頑張れそう」との声が聞かれました。

文部科学大臣表彰 関川村地域学校協働本部

地域と学校が協働して子どもたちの育成に取り組む「地域学校協働活動」が評価され、このほど、「関川村地域学校協働本部」が文部科学大臣表彰を受賞しました。この表彰は、全国100団体、県内では、6団体が受賞しています。

同本部は、村内9コミュニティから1人ずつ選出された地域学校協働活動推進員「関川村地域こども応援隊」や地域コーディネーター、小・中学校の担当教員等が連携し、学校の活動の支援や地域の活動を推進しています。毎年行われる教育フォーラムをはじめ、親子防災キャンプや座禅・写経体験、何もしない合宿、観光ボランティアガイド、放課後子ども教室などの事業が評価されました。



▲ 12月2日に東京の文部科学省で行われた表彰式に出席し、鈴木政信教育指導員が表彰状を受け取ってきました。

生活を支える大切な税金 ～ 関川小で租税教室 ～



12月9日、関川小学校で租税教室が行われました。これは、税の仕組みや役割を学んでもらおうと毎年行われているもので、授業には6年生が参加。講師は、(公社)村上法人会の須貝圭介さん(高田)と渡邊健さん(上関)、渡邊拓也さん(上関)が務めました。

児童は、身近な消費税を例に納税の仕組みや税の使い道について説明を受けたほか、ビデオを見ながら、税金がある・ないで自分たちの生活がどのように変わるのかを学習。その中で、講師の須貝さんは「人は一人では生きていけない。税金があるからこそ、みんなで支え合って生きていく」と税の大切さを呼びかけました。

授業を受けた佐藤^{れん}侅^んさん(中東)は「税金は無くてもいいものだと思っていたけど、この授業で大切なものだ気づいた」と話し、税金について関心を持った様子でした。

11月29日、関川中学校で村学校運営協議会と村地域学校協働本部が教育フォーラムを開催。小学5・6年生、中学生、学校、PTA、地域住民、村議会議員など約250人が参加し、いじめや人づくりについて意見が交わされました。

第一部では、小中学生が主体となり、いじめ見逃しゼロスクール集会を開催。「自分の行動を振り返って」をテーマに、中学生が制作した映像などを通して、グループに分かれて円形の用紙に「相手を



悲しい気持ちにさせてしまったこと」などを書き出し、一人ひとりが振り返りました。

第二部は大人が主体。「ふるさと関川を愛し誇り発展する人づくり」と題し、中学校が年間100時間実施している地域と連携した活動について、その内容と成果を村山校長先生が紹介しました。その後、グループごとに地域、大人が提供できることを意見交換。出された意見は来年度の地域学校協働活動に反映されます。

円卓を囲んで大人・子どもが一緒に
村教育フォーラムで意見交換



登録しませんか？

空き家バンク



空き家バンクで売約された蛇喰の物件例

村では空き家の活用と移住・定住施策を進めることを目的に、平成28年度から空き家バンク制度を始めます。

空き家バンクを利用して空き家を購入し、村に転入された方から話を伺いました。

話を伺った人

酒井 績さん（下関）

前住所：新潟市西区

日下康彦さん（打上）

前住所：村上市緑町

なぜ関川村の物件を選んだのですか。

だったので、関川村で探しました。探し始めたころは、関川村が空き家バンクをしていなかったたので、一般の不動産サイトや知人を当たっていました。しかし、物件自体がなかなかなく、苦慮しました。そこへ村の広報誌で空き家バンクを開始したことを知って早速検索。家族会議の結果、何件かあった候補の中から今の物件に決めました。

他市町村での候補はありましたか。

酒井さん・空き家バンク以外のサイトなどで新潟市郊外にもたくさん候補はありましたが、下関の物件が一番きれいでしたし、イメージしたものに当てはまったため、ここに決めました。

日下さん…妻の実家がある村

日下さん…妻の実家近くがいいと思っていたので、関川村でしか探していませんでした。

空き家バンク制度とは

所有者から申し込みを受けた空き家の情報を村のホームページで公開し、空き家を買いたい人に紹介する仕組みです。空き家の減少や移住・定住による地域活性化を目的としています。

空き家バンクに登録できるのは、売買を希望する空き家だけです。また、今年度から新たに空き地バンクも始めました。登録できる空き地は店舗や住宅の建築に適当な面積を有する良好な管理状態にあるさら地です。

空き家・空き地バンクへ登録することで、全国から地方への定住、移住（1ターン・Uターン）や田舎暮らしを希望する方に対し、関川村を紹介することができます。

空き家バンク これまでの実績

年度	物件登録件数(売りたい人)	利用者登録件数(買いたい人)
平成28年度	3件	2人
平成29年度	1件	3人
平成30年度	4件	6人
令和元年度	5件	4人
計	13件	15人

【契約成立件数】

これまで空き家バンク制度を通じて、5件の売買契約が成立しました。

助成制度があります！

●売りたい人へ（家財道具撤去費用補助）

空き家バンクの登録物件内の家財道具について、撤去費用の2/3（最大20万円）を補助します。

●買いたい人へ（住宅リフォーム補助）

空き家バンクを利用した物件について、リフォーム費用の1/2（最大100万円）を補助します。

空き家・空き地の売却を検討している方は、ぜひご登録ください。その空き家・空き地は誰かにとって必要な土地、建物かもしれません。

問い合わせ先 総務政策課 観光・地域政策室 TEL 64-1478

土地を買って建物を建てるなど他の選択方法は検討していませんでした。

酒井さん・空き家バンクのいいところは、土地も建物も一緒に手に入るところ。しかも土地を買って上物を建てるよりもはるかに安く買うことができます。空き家バンクで決めてよかったです。日下さん・私も同意見です。和風の家を探していたため、建てるよりも広い家で子どもたちをのびのび育てられるところが気に入りました。

関川村の魅力、以前住んでいた街との違いはなんですか。

酒井さん・とにかく村民の方が親切です。越してくるとき近所の方にあいさつに行ったら、野菜などもらって驚きました。以前にそのような経験はありませんでしたので、それ以降も村の皆さんの優しさで温もりを感じました。また、小中学生が元気なことです。前は外で遊ぶ子どもの声など聞こえませんでした。こちらに越してきて子どもたちの声が聞こえると自然とうれし

くなります。

日下さん・村の方たちがほんとに温かいですね。集落の集まりに参加させてもらったときに「来てくれてありがとう」と言ってくれました。この言葉は本当にうれしかったです。これからも、集落の集まりなど積極的に参加していきたいと思っています。

最後にこれから空き家バンクを利用したいと思っている人に向けてのメッセージ、あるいは利用する人が増えるためにはどのようにしたらよいでしょうか。

酒井さん・住んでみて思ったのですが、関川村は非常に住み心地がいいです。村の人たちも親切ですし、自然豊かな村なので田舎暮らしがしたい人はぜひ、関川村の空き家バンクを検索してみてください。日下さん・まずは関川村をいろんな人に知ってもらって、さらにネットで検索しやすくなると、利用される人も多くなると思います。

ありがとうございました。

県ジュニア美術展覧会入選作品

第50回新潟県ジュニア美術展覧会において、関川小学校から奨励賞3作品が選ばれました。
受賞されたみなさんおめでとうございます。

- ◆主催 新潟日报社・県教育委員会など
- ◆応募数 県内の保育・幼稚園、小・中学校などから絵画28,921点
- ◆入選数 2,060点（特賞30点・優秀賞190点・奨励賞1,840点）

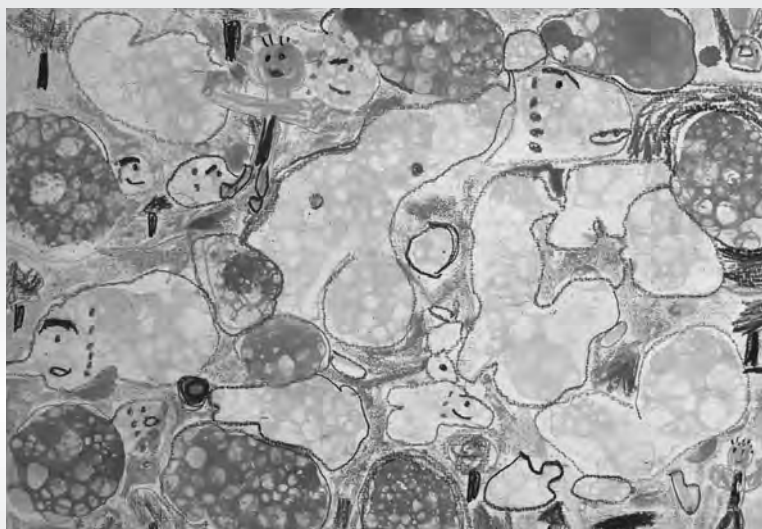
奨励賞



題名「毎日見守る道路」
下村鯉音さん
(関川小6年・小見)



題名「大石ダムの橋」
池田鈴愛さん
(関川小6年・下川口)



渡部容平さん
(関川小2年・下関)

題名
「大きくなったくだものと
きょうりゅうの森」



「村民の安全確保」 安心して暮らせる村へ

村では、「関川村防災メール」の配信を今日から開始します。

この関川村防災メールは、防災に関する情報などをメールで携帯電話などに配信するサービスです。安心安全な暮らしにつながる情報を手軽に確認することができますので、ぜひ登録をお願いします。

関川村防災メール 始めました

登録 お願いします

災害

災害情報や
避難情報など

火災

火災発生や
鎮火情報など

獣

熊などの
出没情報など

配信される 情報

気象

台風や地震
竜巻情報など

防災

土砂災害や
国民保護情報など

交通

交通事故や
通行止め情報など

受信メールイメージ

通 号は、0000付近で0000が発生したため、0000通行止めとなっています。

このメールアドレスは送信専用となっています。このまま返信いただいても受付できませんのでご了承ください。

■配信 関川村総務政策課 総務班 TEL 0254-64-1476

配信解除
<https://y.bmd.jp/bm/p/f/ft.pho?id=sekikawa&task=cancel>

関川村ホームページ
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

登録の方法

- 1 下記アドレスまたは右記QRコードを読み取り、空メールを送信します。
sekikawa@y.bmd.jp
- 2 登録用URLが記載されたメールが届きます。
- 3 届いたメールに記載されたURLから、必要事項の入力画面に進み、登録を完了してください。

携帯電話のQRリーダー機能を利用し読み込むとメール作成が簡単にできます。



登録は無料です（通信料は自己負担となります）

登録用のメールが届かない場合は、受信拒否設定をしていることがあります。dfrom@y.bmd.jpとinfo@vill.sekikawa.lg.jpからのメールを受信できるように設定してください。

問い合わせ 役場総務政策課総務班 TEL 64-1476

地域おこし協力隊

活動通信

No.24

青木 智義

明けましておめでとうござい
ます。地域おこし協力隊と
して関川村の住民になってか
ら、早5か月が過ぎました。
出身の山形県上市市も山に
囲まれていましたが、前職が
森林に関わりの少ない競馬の
騎手でしたので、村の森林資
源活用の活動に当たって、ま
ず、森林に関わる仕事につい
て教えてもらうことから始め
ました。

8月に就任してから、関川
村自然環境管理公社に席を置
き、関川村森林組合、山形県
小国町の木工館と研修させて
いただき、樹木せんてい・伐
採、木材加工等の「いろは」を
教わっているところです。



森林活用に当たっては、ま
ず、村のこの豊かな自然のこ
とを多くの人に知ってもら
うことが大事だと思います。鷹
の巣には、約三千五百本のひ
のき林があり遊歩道として整
備されていて、まさに森林浴
にぴったりの場所だと思います
ですが、あまり知られておらず
、村民でも一回も行ったこと
がない方もいるとお聞きしま
した。大石ダム東保には、見
上げると映画ゴジラそっくり
な岩があり、そういうものも
村の活性化に活用できるの
ではないかと思えます。地域の
いろいろな人に聞いてみると
、もっと素晴らしい資源が出て
くると思います。

大石ダム湖畔公園の小動物
園にはやポニーやヤギなども
いて、前の職業柄、動物と子
どもたちとのふれあいを通じ
た活性化もあわせて取り組ん
で、湖畔公園を盛り上げてい
こうと考えています。

森林資源を活用した活動と
して、現在、ひのき林として
は北限の鷹の巣ひのきの間伐
材を加工して、「ゆ〜む」での
ひのき風呂イベントで使用の
ほか、家庭での入浴でも使え
る「松の香り」をゆ〜むで販
売し始めたところです。

今後、活動をどのように進
めていけばいいか、まだ手さ
ぐりですが、皆さんの力もお
借りしながら精いっぱい努め
ていきますので、応援よろし
くお願いします。



▲ゆ〜むで販売している「松の香り」

せきかわ文芸

★季節の料理教室★ ~冬の部~

日時 1月18日(土) 14時~

場所 村民会館 調理室

内容 バナナのパン

楽しく
作りましょう♪

講師 ウィン・フィリップさん

参加費 700円(材料費)

定員 20名(先着)

締切 1月15日(水)

問合せ
申込み 役場教育課
☎ 64-1491



俳句

厄落とし二年参りで福を呼ぶ
七草に息災託し粥を炊く
大寒にひとときわ紅い南天実
梅つぼみ暖か早春を待ち望み

ペンネーム 月(ウォル)

短歌

月白に息さも白か曙のあした来し日に導べと氣して
健やと貴方にまなざすむ

須貝 二美(高田)



国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

明けまして
おめでと〜うございます！

2020年もたくさんの方の
学生とともに関川村に帰り、
精いっぱい活動しますので、
今年もよろしくお願いま
す。

新年一発目の記事は昨年
12月に行われたIVUSA
の【選挙】についてです！

IVUSAでは毎年、学生
全体をまとめる学生代表や
組織を運営していく役員を
選挙によって選出していま
す！そんな選挙に関川っ子
が出馬しました！今回はそ
んな関川っ子3人にインタ
ビューをしました！！

◎インタビュー内容
①選挙が終わった今何を想
いますか？

②冬の活動への意気込みを
お願いします！

◆①演説で述べた想いを多
くの学生が受け取ってくれ
たことに驚きと嬉しさでい
っぱいです。今のわくわく
と覚悟を胸に一年間踏ん張
っていきます。私自身がた
くさんのことに挑戦し、学
生たちにいろいろな「機会」
をつくる、そんなリーダー
になりたいです。

②今年も最高に熱い祭りを
ともに創り上げるのが今か
ら楽しみです！学生のパワ
ーをもって、また帰ります
よろしくお願ひします！



(東洋大学2年 村川紗羽)

◆①選挙が終わわり、よりい
っそう今後を背負う責任を
感じています。今まで責任
から逃げてきた自分として
も覚悟をもつてのぞみ、ま
た同期の想いも聞くことが
できました。そんな仲間と
ともに、逃げずに一年歩ん
でいけたらと思っています。
②冬はどもんご祭りの活動
に行きます！夏の活動でで
きなかつたこと、後悔した
ことにリベンジするといっ

想いが強いです！



(国士館大学2年 板橋海人)

◆①私は立候補した役職に
落選しました。でも悔しい
という想いより、今年この
メンバーで最大限だけ力
を発揮できるのにかにフク
フクしている気持ちで勝っ
ていました。選挙が終わわり、
これからまた頑張ろうとい
う「リスタート」を想いま
す！

②去年会った村民の方々に
会えること、すごく楽しみ
にしています！去年とは違
い他のIVUSAの活動に
も参加し、成長した私で参
加できることをうれしく思
っています。今年もたくさ
んの方と知り合えること、
温かい村に帰れることを楽
しみに帰ります！



(立命館大学2年 山岸由佳)



図書室の窓から

村民会館図書室

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。図書室は4日9時から平常
通り開館しています。ご利用ください。

NEW!!

『シャガクに訊け!』 大石 大

その悩み、社会学が解決します。楽しくつて
ためになる、まったく新しい青春×ミステリ
ーの誕生!



今月の図書館バス

にじ色と、“汽車”のメロディーが目印です。

高田～女川 方面…11(土)・26(日)
大島～大石 方面…18(土)

18日は おはなしのかい
絵本の読み聞かせとプチ工作

ブルーベリーのみなさんが贈る、ステキなおはなしの世界…。
ろうそくに火が灯ると、おはなしの世界へ引き込まれていき
ます。家族みなさんでの参加も大歓迎！参加費は無料です。

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

蔵書点検のお知らせ

2/3(月)～2/7(金)

※蔵書点検のため、休館とさせていただきます。
この期間中の返却は、村民会館入口の【返却BOX】へ
お願いします。

毎週水曜日がお休みです。平日は、13時～17時30分まで、土・日・祝は、9時～17時まで開館しています。

「国保・後期医療保険」のお知らせ

「医療費のお知らせ」の確定申告での利用について

国保・後期医療保険に加入されている方が医療を受けた状況を確認できるよう、受診された医療機関等を一覧にした「医療費のお知らせ」を送付しています。「医療費のお知らせ」は、確定申告の医療費控除を受ける際に必要な添付書類である医療費の明細書として使用することができます。

ただし、次の点にご注意ください。

- 医療費のお知らせの「自己負担相当額」「標準負担額」が医療費控除の対象となりますが、医療費助成等によって、実際にご自身が負担された額と異なる場合があります。この場合には、ご自身が負担された額に訂正していただく必要があります。
- 医療費のお知らせに記載されていない期間の分や医療機関等からの請求が遅れたものは、お手元の医療費領収証に基づいて医療費控除の明細書を記入していただく必要があります。この場合、医療費領収証は確定申告期限から5年間保存する必要があります。

※医療費控除の申告に関することは税務署にお問い合わせください。

セルフメディケーション税制について

スイッチOTC医薬品（医師から処方される医療用医薬品から、薬局等で購入できるように転用された医薬品）を年間12,000円以上購入した場合、それをを超える分の金額（上限88,000円）は、所得控除を受けることができる制度です。ただし、通常の医療費控除との併用はできません。

詳しい内容は住民税務課にお問い合わせください。

◎ 確定申告でご利用になる場合について

セルフメディケーション税制を利用される方は、購入した際に受け取った領収証の他に、所得控除を受けるための「健康の保持増進及び疾病の予防への主な取組」を示すものとしてインフルエンザの予防接種の領収証や健康診断の結果通知表等が必要です。大切に保管しておきましょう。

※健康診断結果通知表を紛失された場合は、受診証明書の発行や通知表の再発行が可能な場合もあります。詳しくは各医療保険者にお問い合わせください。

問い合わせ先

○国民健康保険

役場健康福祉課 電話 0254-64-1472

○後期高齢者医療保険

新潟県後期高齢者医療広域連合 業務課 医療給付係 電話 025-285-3222

役場健康福祉課 電話 0254-64-1472

○申告の内容等に関するお問い合わせ

役場住民税務課 電話 0254-64-1451



戸籍の窓

●11月15日～12月15日までの届出●

お誕生おめでとうございます

さ らちゃん(女) 勝 蔵
ソヘル アサラン アリ・横山 瞳さん

みらいちゃん(女) 沢
河内 孝文・香さん

ら く 楽 玖ちゃん(女) 高 田
近 哲朗・一美さん

ごめい福をお祈りいたします

伊藤 幸雄 さん	67歳	下 関
伊藤 房子 さん	90歳	田麦千刈
児玉 ヨシ さん	92歳	片 貝
佐々木益美 さん	90歳	片 貝
中東 ヨシ さん	84歳	中 東

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

令和元年11月末現在 ()は前月対比

世帯数	1,895	世帯(-2)
総人口	5,481	人(-3)
男	2,646	人(-3)
女	2,835	人(±0)

(転入 5人 転出 4人)
(出生 1人 死亡 5人)

編集室から

▶明けましておめでとうございます。2020年がスタートしました。今年は何といても東京オリンピックの年。会場に見に行かれる方はいらっしゃるでしょうか。昨年は全国各地で台風や竜巻、豪雨災害などが発生し甚大な被害がもたらされました。今年は大きな災害等なく素晴らしいオリンピックイヤーとなりますようお願いしています。村民の皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますように。(友)



全国ソフトテニス大会出場！
関川スポーツ少年団ソフトテニス部の石井凜さん(右・小学4年・下関)、近梨里菜さん(左・小学3年・上関)が、3月29日から31日に千葉県白子町で行われる「全日本ジュニアソフトテニス大会ダブルス・4年生以下女子の部」に出場します。
2人は昨年12月に行われた県予選大会で第3位の成績を収めました。ソフトテニス部初の全国大会で活躍する二人の姿が楽しみです。関川村から熱い声援を送りましょう。

全国ソフトテニス大会出場！

大会結果

*敬称略

第31回

関川村柔道選手権大会

■期日 12月7日

■会場 関川村柔剣道場

―小学生低学年の部―

▽優勝 須貝 后禾右 (3年・高田)

▽準優勝 山口 航大 (2年・辰田新)

▽第3位 高橋 舞花 (3年・大石)

―中学生選手権―

▽優勝 渡邊 颯太 (3年・沢)

▽準優勝 高橋 直弘 (3年・上土沢)

▽第3位 大島 叶也 (3年・上野新)

―小学生高学年の部―

▽優勝 平田 光颯 (5年・上野新)

▽準優勝 渡邊 颯斗 (6年・上関)

▽第3位 須貝 宜立 (5年・高田)

―ダブルス―

▽第3位 石井 凜 (4年・下関)

―ダブルス―

▽第3位 近 梨里菜 組 (3年・上関)

―ダブルス―

▽ベスト8 鈴木 惺那 (南中) 大沼 葵 組 (上土沢)

―ダブルス―

▽ダブルス 5年生女子の部

▽ダブルス8

第19回 新潟県学年別小学生ソフトテニス大会 兼第19回 全国小学生ソフトテニス大会予選会

■期日 12月14日

■会場 五泉市総合会館

―ダブルス―

▽第3位 石井 凜 (4年・下関)

―ダブルス―

▽ダブルス 4年生以下女子の部

▽ダブルス 5年生女子の部

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

▽ダブルス8

あなたに直撃



池田めぐみさん
(下関)

この4月から関川村の職員に採用された池田めぐみさんに話を聞きました。

①関川村役場を希望した理由は？

関川村には村のために一生懸命になってくれる方がたくさんいます。今までは助けていただくばかりでしたが、これからは生まれた村に恩返しがしたいと思いました。ご縁があって関川村に嫁いだ人、就職した人、住んでいる人などがいます。このような方々に、関川村に生まれて、来て良かったと思っただけのような支援がしたいと思ひ希望しました。

②普段、心掛けていることは？

周囲の方々に感謝することです。これまでは恥ずかしくて言えませんでした。周囲の人に支えられて生きていることを実感しています。言わなければ伝わらないことはたくさんあります。声に出して感謝を伝えていこうと思います。

③今、夢中になっていることは？

バレーボールです。学生時代にバレーボールをしていましたが、このたび十数年ぶりにバレーボールをする機会を与えていただきました。

スポーツを通してさまざまな世代の方と交流ができますし、体も鍛えられます。また、自分自身のリフレッシュにもつながります。可能な限り、続けたいと思っています。

④村民の皆さんに一言お願いします。

4月からお世話になっております。保健師の池田です。困りごとがありましたら、どんなささいなことでもいいので相談ください。一日も早く皆さまのお役に立てるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。

なつり輝く☆せきかわっ子たち

vol.96

今月は、関川中学校野球部で部長を務めている河内駿輝さん(ピッチャー・2年・沢)を紹介します！

お父さんの影響で中学校から本格的に野球を始めた駿輝さん。以前の大会でタイプブレイク(無死・走者一二塁から守る)でもストレートとカーブを武器に0点に抑えられたことが非常にうれしかったそうです。歴代の部長のように、部員に「ついてこい」と引っ張るキャプテンに憧れ、今日の練習も気合いが入ります。



⑥ 部員からみた駿輝さんは？

- ・リーダー的
- ・頼りがいがある
- ・わからないところをていねいに教えてくれる
- ・悪いところはちゃんと叱ってくれる

⑥ 顧問の六井先生から駿輝さんへ

2年春から本格的に投手として力をつけてきました。秋からはエースとして結果を残し、自信ができました。また、プレーだけでなく、仲間への声かけや気配りができるようになりました。冬期間に体幹を強化し、夏にはMAX 125km/hを目指しましょう。



⑥ 将来の夢

- 関川村役場の職員
- ・職場体験で職員の方々が楽しそうに仕事していたから。
 - ・いろいろな課があって、いろいろな人と関われるから

野球部全員がワンチームになって、下越大会ブロック優勝を目指すぞ！

わが家の人気者

りょうすけ 涼介くん(6歳)
りゅうじ 隆二くん(4歳)

平田美紅さん(上野山)



涼介は動物や生き物が好きで虫を探したり近所の犬と遊んで元気いっぱいです。
隆二はトラクターやコンバインが好きで、田んぼの時期になるとジジと一緒に乗って大喜びしています。
けんかも絶えず毎日大騒ぎだけど、これからも自然の中で元気に過ごしてね!!